

## 公開セミナー

## 「eスポーツ」で街の賑わいと稼ぐ力を取り戻す！

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃は当所事業活動の諸般に亘り、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。


さて、このたび、当所ならびに米沢市が主催し、標題セミナーを開催いたします。

今回のセミナーでは、「そもそもeスポーツとは何か?」、「自分たちの生活や街の活性化にどう関係するのか?」といった点を専門家が分かりやすく解説した上で、eスポーツをビジネスに取り入れるヒントを提供いたします。

特に、米沢市中心市街地の飲食店を中心とした「eスポーツ商店街」構想への参画呼びかけと、そのために活用できる補助金情報なども併せてお伝えします。

つきましては、時節柄ご多忙のこととは存じますが、またとない機会ですので、皆様お誘い合わせのうえ、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。 敬具

記

- |         |  |   |
|---------|--|---|
| 1. 日 時  | 令和4年5月25日(水)<br>14:00 ~ 16:00<br>終了後、懇親会(希望者のみ)  |  |
| 2. 場 所  | <small>コゴ ワークス</small><br>COGO Works (米沢市中田町 751-1)<br>URL : <a href="https://cogoworks.jp/access/">https://cogoworks.jp/access/</a> |   |
| 3. 会 費  | 無 料 (懇親会参加者は4,000円)  |   |
| 4. 内 容  | ・ 講 演 「eスポーツでの地方創生」<br>・ パネルディスカッション「米沢にeスポーツ商店街を！」  |   |
| 5. 参加方法 | 実出席(40名・先着順)または オンライン(定員無)   |   |
| 6. 締め切り | 5/20(金)まで下記のURLまたは2次元コードからお申込ください。   |   |
| 7. その他  | 詳細は別紙開催概要をご覧ください。 以上   |   |

## お申し込みフォーム

URL: <https://forms.gle/ddTG45CWCmfsKAdX7>

下記、二次元コードからご入力ください!

(2分程度です)



- ・ eスポーツとは何か、を知りたい方
  - ・ eスポーツをビジネスに活かしたい方
  - ・ eスポーツを米沢に普及させたい方
  - ・ eスポーツを教育に活かしたい方
  - ・ eスポーツ商店(街)に興味のある方
  - ・ eスポーツを楽しみたい方 など
- 上記の方はぜひ参加をご検討ください。  
初心者の方、参加大歓迎!

## 公開セミナー

### 【eスポーツで街の賑わいと稼ぐ力を取り戻す！】開催概要

1. 目的 世界の市場規模が1000億円を超え、急成長を続けるeスポーツ市場。ビジネスに取り込むことで稼ぐ力に繋がることはもちろん、デジタル／プログラミング教育、学校での部活動化、高齢者の認知症予防などの健康分野、さらには、年配者と学生との多年代交流まで、人々の生活を変革する可能性を秘めています。  
日本国内でも、eスポーツを地域活性化に活用する動きが広がる中、米沢市内でも「米沢をeスポーツの聖地に！」と仕掛ける動きがあります。今回のセミナーでは、「そもそもeスポーツとは何か?」、「自分たちの生活や街の活性化にどう関係するのか?」といった点を専門家が分かりやすく解説した上で、eスポーツをビジネスに取り入れるヒントを提供します。特に、市中心地の飲食店を中心とした「eスポーツ商店街」構想への参画呼びかけと、そのために活用できる補助金情報なども併せてお伝えします。
2. 会場 ココゴ ワークス COGO Works (米沢市中田町 751-1) URL : <https://cogoworks.jp/access/>
3. 日時 令和4年5月25日(水) 14:00 ~ 16:00
4. 参加料 無料
5. 内容 ①基調講演  
 専門家が語る「eスポーツ地方創生」  
 講師：笥 誠一郎氏 eスポーツコミュニケーションズ株式会社 取締役会長  
 日本eスポーツ学会 代表理事  
 東京都eスポーツ連合 会長／山形県eスポーツ連合 顧問  
 ②パネルディスカッション (14:50頃～)  
 「米沢にeスポーツ商店街を！ ～目指すべき未来像と今後のアクション～」  
 パネリスト：  
 ・笥 誠一郎氏 eスポーツコミュニケーションズ 取締役会長  
 ・影澤 潤一氏 株式会社NTTe-Sports 代表取締役副社長  
 ・東 佑丞氏 ゲームトレーナー／Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2021 受賞者  
 ・川崎 信一氏 株式会社カワサキ印刷 代表取締役  
 ・大垣 敬寛氏 株式会社山のむこう 代表取締役／探究教室ESTEM 創業者  
 モデレーター：  
 ・酒井 登氏 株式会社ナウエル 代表取締役社長
7. 参加方法 ココゴ ワークス COGO Worksでの出席(40名・先着順)またはオンライン聴講(定員無)
8. 申込締切 令和4年5月20日(金)
9. 実施者 【主催】米沢商工会議所 米沢市 【協力】(株)ニューメディア、NTT東日本
10. 事務局 米沢商工会議所内 担当：高橋・安部・数間・加藤  
 〒992-0045 米沢市中央4-1-30 TEL：0238-21-5111

#### 基調講演 講師：笥 誠一郎氏 プロフィール



大学卒業後、株式会社電通に入社。主にゲーム、音楽を中心としたエンタテインメント関連の業務に従事。2006年にeスポーツに出会い、その可能性と認知向上のため全国の官公庁、企業、大学などで講演を行う。2010年、株式会社電通を退社し、2011年にeスポーツの専門会社を立上げ、様々なイベントの主催、企業のコンサルティング、eスポーツを活用した商店街の振興、eスポーツテレビ番組や専門雑誌の監修などを行い、2020年からは中央大学、尚美学園大学で「eスポーツ概論」等の講座を受け持つ。著書に「続・eスポーツ地方創生」(白夜書房)、「eスポーツ施設の開発・運営計画資料集」(総合ユニコム)他多数。

## パネリスト略歴

筧 誠一郎（かけい・せいいちろう）氏 … 講師プロフィール参照

影澤 潤一（かげさわ・じゅんいち）氏



株式会社 NTe-Sports 代表取締役副社長。1979 年、東京都生まれ。

2004 年に筑波大学大学院理工学研究科を修了し、東日本電信電話株式会社（NTT 東日本）に入社。サービス開発や NW 運用などに従事する傍ら、20 年以上前から格闘ゲームを中心としたコミュニティイベントの企画などを手掛けてきた。その実績が買われ、NTT 東日本の e スポーツ事業立ち上げのプロジェクトリーダーに就任。2020 年 1 月に設立した株式会社 NTe-Sports にてゲームを文化にする活動に尽力している。得意なスポーツは野球と水泳。ゲームは「ストリートファイター」シリーズ。

東 佑丞（あずま・ゆうすけ）氏



2003 年山形県生まれ。N 高等学校在学。ハンドルネームは「くろむ」。

2019 年、第 1 回高校生 e スポーツ大会「STAGE:0」フォートナイト部門で 6 位入賞。2020 年、N 高在学中にゲームトレーナーを開始。2021 年、次代を牽引する新しいリーダーを発掘し、ビジネスからサイエンス、スポーツ、アートなど多彩なジャンルから 30 人の才能に光をあて、その活動を Forbes JAPAN としてエンカレッジしていくことを目的としている「30 UNDER 30 JAPAN」に選出。

川崎 信一（かわさき・しんいち）氏



米沢市生まれ。山形県立米沢商業高校出身。1988 年に東京デザイナー学院 グラフィックデザイン科を卒業後、カタログ等デザイン担当として学生服及びカジュアル衣類メーカー（岡山県）に勤務。その後、1991 年にグラフィックデザイナーとして広告代理店（東京都目黒区）を経て、1995 年（株）カワサキ印刷入社（米沢市 U ターン）。2006 年、（株）カワサキ印刷代表に就任。現在、米沢市内で最も早く本格的な e スポーツ施設を開業予定。

大垣 敬寛（おおがき・たかひろ）氏



神奈川県出身、南陽市在住（I ターン）。東京大学文学部を卒業後、2014 年から山形に移住し、（株）山のむこうを設立、代表取締役に就任。2015 年から 2018 年まで南陽市地域おこし協力隊として活動。南陽市の神社カフェ icho cafe や米沢の探究塾 ESTEM を運営。ESTEM では「学びを楽しむ」をモットーに、『ボードゲーム発明体験』や『お金の教室』、『現実世界 RPG 化計画』など教科にとらわれない、子どもたちの興味の幅を広げる STEAM 教育を提供している。

【モデレーター】 酒井 登（さかい・のぼる）氏



米沢出身、米沢在住（U ターン）。ニューヨーク市立大学ハンター校で修士課程を終了後、2007 年に上海の日電信息系统有限公司に入社。システムエンジニアとして勤務した後、2009 年に米沢へ帰郷し、ナウエルに入社。2020 年より同社代表取締役社長に就任。また、2014 年より高齢福祉事業を中心とした株式会社スマートライフを設立し、現在も代表として勤めている。スマートライフでは、NTT 東日本のサポートを受け、既に e スポーツを用いた認知症予防の実証実験を開始。本実証実験では地元の高校生ボランティアにも協力を仰ぎ、多世代間交流の実現も計画している。